

議案第10号

令和元年度 安曇野市一般会計補正予算（第5号）

令和元年度安曇野市の一般会計補正予算（第5号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,042,000千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ43,316,000千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費の補正）

- 第2条 繰越明許費の追加は、「第2表 繰越明許費補正」による。

（債務負担行為の補正）

- 第3条 債務負担行為の追加、変更は、「第3表 債務負担行為補正」による。

（地方債の補正）

- 第4条 地方債の変更は、「第4表 地方債補正」による。

令和2年2月19日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 市税		12,049,947	169,999	12,219,946
	1 市民税	5,748,600	90,000	5,838,600
	4 市たばこ税	480,000	70,000	550,000
	5 入湯税	48,001	9,999	58,000
10 地方特例交付金		97,678	94,497	192,175
	2 子ども・子育て支援臨時交付金	0	94,497	94,497
13 分担金及び負担金		471,679	△1,202	470,477
	1 分担金	16,256	△514	15,742
	2 負担金	455,423	△688	454,735
14 使用料及び手数料		328,226	14,599	342,825
	1 使用料	166,296	9,236	175,532
	2 手数料	161,930	5,363	167,293
15 国庫支出金		4,150,670	94,522	4,245,192
	1 国庫負担金	2,915,539	△8,080	2,907,459
	2 国庫補助金	1,202,718	102,243	1,304,961
	3 国庫委託金	32,413	359	32,772
16 県支出金		2,346,418	△74,197	2,272,221
	1 県負担金	1,232,784	4,864	1,237,648
	2 県補助金	832,237	△37,646	794,591
	3 県委託金	281,397	△41,415	239,982
17 財産収入		68,835	10,954	79,789
	1 財産運用収入	65,450	2,908	68,358
	2 財産売払収入	3,385	8,046	11,431
18 寄附金		305,879	631,168	937,047
	1 寄附金	305,879	631,168	937,047
19 繰入金		1,699,472	321,865	2,021,337
	2 基金繰入金	1,699,222	321,865	2,021,087
21 諸収入		1,445,588	△4,405	1,441,183
	1 延滞金・加算金及び過料	12,001	△1,000	11,001
	3 貸付金元利収入	961,767	△132	961,635
	5 雑入	467,743	△3,273	464,470
22 市債		5,128,791	△215,800	4,912,991
	1 市債	5,128,791	△215,800	4,912,991
補正に係らない款・項		14,180,817	0	14,180,817
歳 入 合 計		42,274,000	1,042,000	43,316,000

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 議会費		249,166	△66	249,100
	1 議会費	249,166	△66	249,100
2 総務費		4,706,300	823,388	5,529,688
	1 総務管理費	3,794,603	867,526	4,662,129
	2 徴税費	557,453	△734	556,719
	4 選挙費	113,338	△43,404	69,934
3 民生費		13,601,165	△20,407	13,580,758
	1 社会福祉費	7,127,013	27,763	7,154,776
	2 児童福祉費	5,633,903	△52,010	5,581,893
	3 生活保護費	839,749	3,840	843,589
4 衛生費		3,937,530	1,781	3,939,311
	1 保健衛生費	1,176,132	546	1,176,678
	2 清掃費	2,413,436	1,235	2,414,671
5 労働費		61,614	202	61,816
	1 労働費	61,614	202	61,816
6 農林水産業費		1,812,322	△37,889	1,774,433
	1 農業費	803,695	3,766	807,461
	2 林業費	386,312	△24,291	362,021
	3 耕地費	621,963	△17,364	604,599
7 商工費		1,665,074	△38,021	1,627,053
	1 商工費	1,665,074	△38,021	1,627,053
8 土木費		5,795,760	△224,789	5,570,971
	1 土木管理費	278,359	△700	277,659
	2 道路橋梁費	1,491,198	△151,219	1,339,979
	3 河川費	84,489	△293	84,196
	4 都市計画費	3,900,894	△70,777	3,830,117
	5 住宅費	40,820	△1,800	39,020
9 消防費		1,477,332	△8,002	1,469,330
	1 消防費	1,477,332	△8,002	1,469,330
10 教育費		3,541,235	545,803	4,087,038
	1 教育総務費	840,496	△14,317	826,179
	2 小学校費	1,143,009	△41,692	1,101,317
	3 中学校費	379,128	615,808	994,936

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
	4 幼稚園費	76,833	19	76,852
	5 社会教育費	953,613	△13,680	939,933
	6 保健体育費	148,156	△335	147,821
12 公債費		5,350,874	0	5,350,874
	1 公債費	5,350,874	0	5,350,874
補正に係らない款・項		75,628	0	75,628
歳出合計		42,274,000	1,042,000	43,316,000

第2表 繰越明許費補正

1 追加

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
3 民生費	1 社会福祉費	プレミアム付商品券事業	16,260
8 土木費	4 都市計画費	都市再生整備計画事業（明科駅周辺）	204,985
10 教育費	3 中学校費	中学校冷房設備等整備事業	617,940

第3表 債務負担行為補正

1 追加

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
広報あづみの印刷業務	令和2年度まで	16,474
コミュニティーFM市政情報放送業務	令和2年度まで	7,920
江戸川区花火大会バス運転業務	令和2年度まで	74
若者・女性起業支援事業	令和2年度から令和3年度まで	5,102

2 変更

(単位：千円)

事 項	補 正 前		補 正 後		備 考
	期 間	限 度 額	期 間	限 度 額	
土地利用制度適正化推進業務委託	令和2年度まで	7,440	補正前と同じ	7,621	業務内容の見直しによる

第4表 地方債補正

1 変更

(単位：千円)

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法
旧合併特例事業債(総務債)	28,200	証券借入	3.5%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金については、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合は債権者と協定するものによる。 ただし、財政その他の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。	26,200	補正前と同じ	補正前と同じ	補正前と同じ
公共事業等債(農林債)	21,900	同上	同上	同上	21,000	同上	同上	同上
公共事業等債(土木債)	283,000	同上	同上	同上	267,200	同上	同上	同上
旧合併特例事業債(土木債)	866,500	同上	同上	同上	686,000	同上	同上	同上
公共施設等適正管理推進事業債	49,500	同上	同上	同上	48,600	同上	同上	同上
防災・減災、国土強靱化緊急対策事業債	186,600	同上	同上	同上	170,900	同上	同上	同上



議案第11号

令和元年度 安曇野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

令和元年度安曇野市の国民健康保険特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ184,027千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ10,413,722千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和2年2月19日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 国民健康保険税		1,998,800	△10,050	1,988,750
	1 国民健康保険税	1,998,800	△10,050	1,988,750
3 県支出金		7,397,698	△180,108	7,217,590
	1 県補助金	7,397,697	△180,108	7,217,589
4 財産収入		2,051	△576	1,475
	1 財産運用収入	2,051	△576	1,475
5 繰入金		1,004,280	3,024	1,007,304
	1 他会計繰入金	674,280	△6,976	667,304
	2 基金繰入金	330,000	10,000	340,000
7 諸収入		100,968	3,254	104,222
	6 雑入	65,356	3,254	68,610
8 国庫支出金		0	429	429
	1 国庫補助金	0	429	429
補正に係らない款・項		93,952	0	93,952
歳 入 合 計		10,597,749	△184,027	10,413,722

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 総務費		42,844	△6,731	36,113
	1 総務管理費	31,551	△6,553	24,998
	3 運営協議会費	363	△178	185
2 保険給付費		7,346,854	△173,696	7,173,158
	1 療養諸費	6,272,740	△80,000	6,192,740
	2 高額療養費	1,022,700	△100,000	922,700
	4 出産育児諸費	25,214	6,304	31,518
3 国民健康保険事業 費納付金		2,857,253	0	2,857,253
	1 医療給付費分	1,990,121	0	1,990,121
	2 後期高齢者支援金等分	642,997	0	642,997
	3 介護納付金分	224,135	0	224,135
5 積立金		49,052	△576	48,476
	1 積立金	49,052	△576	48,476
8 予備費		4,140	△3,024	1,116
	1 予備費	4,140	△3,024	1,116
補正に係らない款・項		297,606	0	297,606
歳 出 合 計		10,597,749	△184,027	10,413,722



議案第12号

令和元年度 安曇野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

令和元年度安曇野市の後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

なお、平成31年度予算全体における元号の表示については、「令和」に統一するものとする。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ48,886千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,216,203千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和2年2月19日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 後期高齢者医療保険料		893,259	23,028	916,287
	1 後期高齢者医療保険料	893,259	23,028	916,287
3 繰入金		273,034	846	273,880
	1 一般会計繰入金	273,034	846	273,880
4 繰越金		101	25,272	25,373
	1 繰越金	101	25,272	25,373
5 諸収入		863	△260	603
	4 償還金及び還付加算金	850	△260	590
補正に係らない款・項		60	0	60
歳 入 合 計		1,167,317	48,886	1,216,203

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 総務費		4,651	△160	4,491
	2 徴収費	4,603	△160	4,443
2 後期高齢者医療広域連合納付金		1,161,716	49,306	1,211,022
	1 後期高齢者医療広域連合納付金	1,161,716	49,306	1,211,022
3 諸支出金		850	△260	590
	1 償還金及び還付加算金	850	△260	590
補正に係らない款・項		100	0	100
歳 出 合 計		1,167,317	48,886	1,216,203



議案第13号

令和元年度 安曇野市介護保険特別会計補正予算（第4号）

令和元年度安曇野市の介護保険特別会計補正予算（第4号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ17,818千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ9,588,235千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和2年2月19日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
3 国庫支出金		2,118,716	19,312	2,138,028
	2 国庫補助金	525,012	19,312	544,324
4 支払基金交付金		2,471,866	2,177	2,474,043
	1 支払基金交付金	2,471,866	2,177	2,474,043
5 県支出金		1,319,385	△63,797	1,255,588
	1 県負担金	1,259,342	△64,804	1,194,538
	2 県補助金	60,043	1,007	61,050
6 サービス収入		16,680	679	17,359
	1 介護予防給付費収入	16,680	679	17,359
7 財産収入		1,121	193	1,314
	1 財産運用収入	1,121	193	1,314
8 繰入金		1,436,883	59,254	1,496,137
	1 一般会計繰入金	1,312,858	933	1,313,791
	2 基金繰入金	124,025	58,321	182,346
補正に係らない款・項		2,205,766	0	2,205,766
歳 入 合 計		9,570,417	17,818	9,588,235

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 総務費		108,806	1,256	110,062
	1 総務管理費	14,895	1,224	16,119
	3 介護認定審査会費	87,846	32	87,878
2 保険給付費		8,802,675	7,625	8,810,300
	1 介護サービス等諸費	8,319,914	0	8,319,914
	3 高額介護サービス等費	162,333	7,625	169,958
3 地域支援事業		427,713	8,065	435,778
	2 包括的支援事業・任意事業費	97,476	0	97,476
	3 介護予防・日常生活支援総合事業	310,404	8,065	318,469
4 介護サービス事業費		16,680	679	17,359
	1 介護予防支援事業	16,680	679	17,359
5 基金積立金		127,957	193	128,150
	1 基金積立金	127,957	193	128,150
補正に係らない款・項		86,586	0	86,586
歳 出 合 計		9,570,417	17,818	9,588,235



議案第14号

令和元年度 安曇野市上川手山林財産区特別会計
補正予算（第2号）

令和元年度安曇野市の上川手山林財産区特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2,369千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和2年2月19日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 財産収入		1,325	1	1,326
	1 財産運用収入	1,324	1	1,325
補正に係らない款・項		1,043	0	1,043
歳 入 合 計		2,368	1	2,369

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 総務費		1,297	1	1,298
	1 総務管理費	1,297	1	1,298
補正に係らない款・項		1,071	0	1,071
歳 出 合 計		2,368	1	2,369



議案第15号

令和元年度 安曇野市有明山林財産区特別会計
補正予算（第2号）

令和元年度安曇野市の有明山林財産区特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3,891千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和2年2月19日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

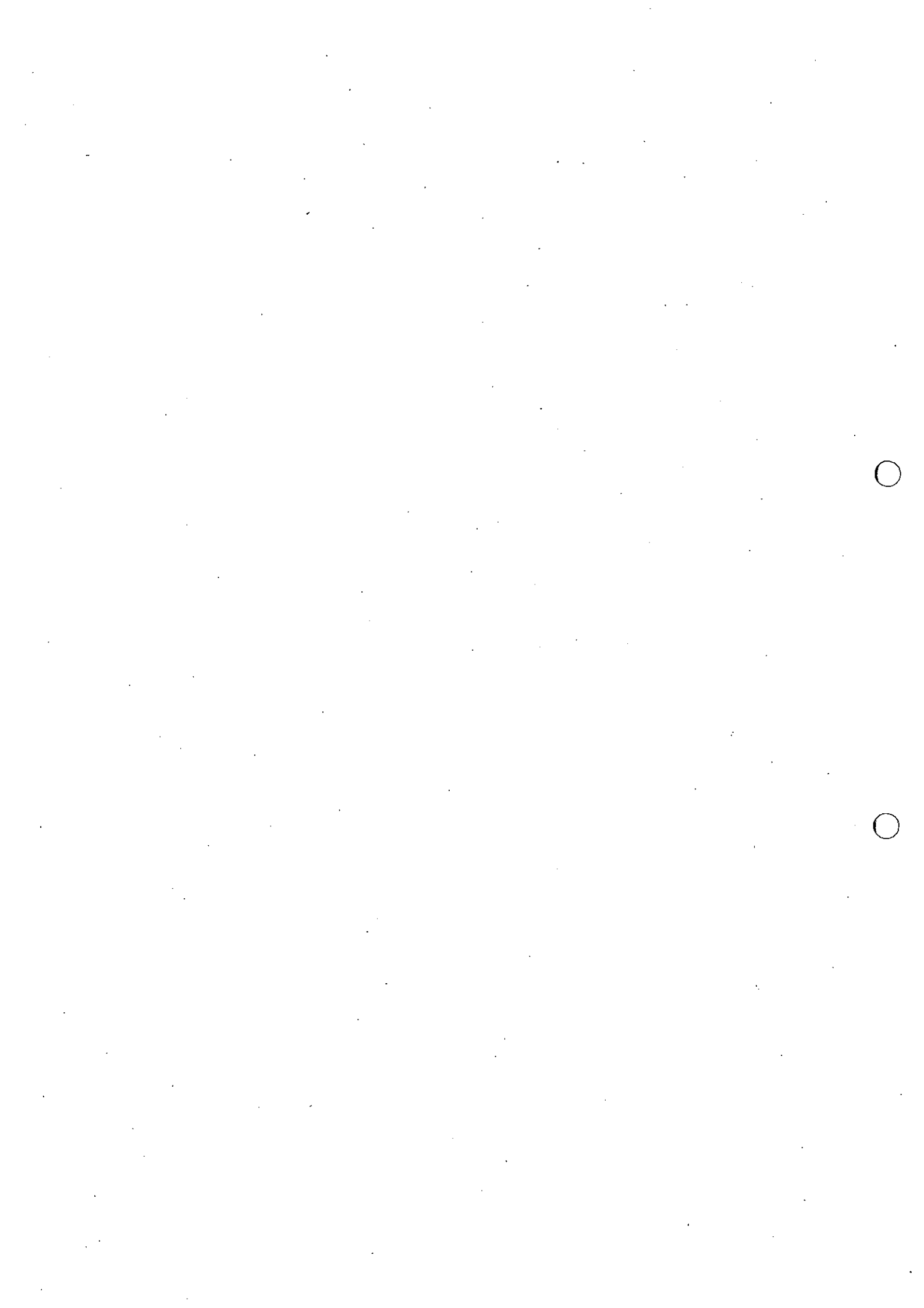
(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
2 財産収入		2,573	3	2,576
	1 財産運用収入	2,572	3	2,575
補正に係らない款・項		1,315	0	1,315
歳 入 合 計		3,888	3	3,891

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 総務費		3,399	3	3,402
	1 総務管理費	3,399	3	3,402
補正に係らない款・項		489	0	489
歳 出 合 計		3,888	3	3,891



令和元年度 安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計
補正予算（第2号）

令和元年度安曇野市の富士尾沢山林財産区特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,247千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和2年2月19日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
2 財産収入		6	1	7
	1 財産運用収入	6	1	7
補正に係らない款・項		1,240	0	1,240
歳 入 合 計		1,246	1	1,247

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 総務費		811	1	812
	1 総務管理費	811	1	812
補正に係らない款・項		435	0	435
歳 出 合 計		1,246	1	1,247



令和元年度 安曇野市穂高山林財産区特別会計
補正予算（第2号）

令和元年度安曇野市の穂高山林財産区特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,309千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和2年2月19日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
2 財産収入		4	1	5
	1 財産運用収入	4	1	5
補正に係らない款・項		1,304	0	1,304
歳 入 合 計		1,308	1	1,309

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 総務費		847	1	848
	1 総務管理費	847	1	848
補正に係らない款・項		461	0	461
歳 出 合 計		1,308	1	1,309



議案第18号

令和元年度 安曇野市産業団地造成事業特別会計
補正予算（第3号）

令和元年度安曇野市の産業団地造成事業特別会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ3,900千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ19,630千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（地方債の補正）

- 第2条 地方債の変更は、「第2表 地方債補正」による。

令和2年2月19日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
4 市債		22,600	△3,900	18,700
	1 市債	22,600	△3,900	18,700
補正に係らない款・項		930	0	930
歳 入 合 計		23,530	△3,900	19,630

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 産業団地事業費		23,530	△3,900	19,630
	1 産業団地事業費	23,530	△3,900	19,630
歳 出	合 計	23,530	△3,900	19,630

第2表 地方債補正

1 変更

(単位：千円)

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法
地域開発事業債	22,600	証書借入	3.5%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について利率を見直した後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合は債権者と協定するものによる。ただし、財政その他の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えることができる。	18,700	補正前と同じ	補正前と同じ	補正前と同じ

議案第19号

令和元年度 安曇野市有明荘特別会計補正予算（第2号）

令和元年度安曇野市の有明荘特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ2,984千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ9,319千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和2年2月19日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 繰入金		8,675	△2,984	5,691
	1 他会計繰入金	8,675	△2,984	5,691
補正に係らない款・項		3,628	0	3,628
歳 入 合 計		12,303	△2,984	9,319

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 施設事業費		12,303	△2,984	9,319
	1 施設事業費	12,303	△2,984	9,319
歳 出	合 計	12,303	△2,984	9,319



令和元年度 安曇野市水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和元年度安曇野市水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 令和元年度安曇野市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（事 項）	（既決予定量）	（補正予定量）	（計）
（2）年間総給水量	9,605,300 ^m ³	△61,800 ^m ³	9,543,500 ^m ³
（3）一日平均給水量	26,315 ^m ³	△169 ^m ³	26,146 ^m ³
（4）主な建設改良事業			
既存管路（老朽管）布設替工事	252,400千円	△15,000千円	237,400千円

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 水道事業収益	2,335,142千円	△15,291千円	2,319,851千円
第1項 営業収益	2,057,225千円	△16,400千円	2,040,825千円
第2項 営業外収益	277,917千円	1,109千円	279,026千円
	支	出	
第1款 水道事業費用	1,887,465千円	△20,713千円	1,866,752千円
第1項 営業費用	1,711,487千円	△19,439千円	1,692,048千円
第2項 営業外費用	165,978千円	△1,274千円	164,704千円

（資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条本文括弧書を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,552,954千円は、過年度分損益勘定留保資金585,764千円、当年度分損益勘定留保資金383,891千円、建設改良積立金480,000千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額103,299千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 資本的収入	513,194千円	△48,000千円	465,194千円
第1項 企業債	151,000千円	△58,000千円	93,000千円
第3項 補助金	8,588千円	10,000千円	18,588千円
	支	出	
第1款 資本的支出	2,035,220千円	△17,072千円	2,018,148千円
第1項 建設改良費	1,462,222千円	△15,000千円	1,447,222千円
第2項 企業債償還金	572,998千円	△2,072千円	570,926千円

(企業債の補正)

第5条 予算第5条に定めた起債の限度予定額を次のとおり補正する。

(起債の目的)	(既決限度額)	(補正限度額)	(計)
水道事業債	151,000千円	△58,000千円	93,000千円

(継続費の補正)

第6条 継続費の総額及び年割額を次のとおり補正する。

款	項	事業名	総額(千円)	年度	既決年割額(千円)	補正予定額(千円)	計(千円)
1 資本的支出	1 建設改良費	豊科・明科 地域整備 事業	1,733,327	平成29年度	229,867	0	229,867
				平成30年度	547,563	0	547,563
				令和元年度	459,382	215,716	675,098
				令和2年度	496,515	△215,716	280,799

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第7条 予算第7条に定めた経費の金額を次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 職員給与費	137,500千円	△1,008千円	136,492千円

令和2年2月19日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

令和元年度 安曇野市下水道事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 令和元年度安曇野市下水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

なお、平成31年度予算全体における元号の表示については、「令和」に統一するものとする。

（業務の予定量の補正）

第2条 令和元年度安曇野市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（事 項）	（既決予定量）	（補正予定量）	（計）
（2）年間総汚水量	8,588,000m ³	△362,000m ³	8,226,000m ³
（3）一日平均汚水量	23,528m ³	△991m ³	22,537m ³
（4）主な建設改良事業			
犀川安曇野流域下水道事業（負担金）	137,650千円	△75,400千円	62,250千円

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 下水道事業収益	4,304,266千円	50,610千円	4,354,876千円
第1項 営業収益	1,777,284千円	△7,894千円	1,769,390千円
第2項 営業外収益	2,526,982千円	58,504千円	2,585,486千円
	支	出	
第1款 下水道事業費用	3,768,696千円	△14,009千円	3,754,687千円
第1項 営業費用	3,122,643千円	△24,315千円	3,098,328千円
第2項 営業外費用	644,053千円	10,306千円	654,359千円

（資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条本文括弧書を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,677,899千円は、過年度分損益勘定留保資金197,142千円、当年度分損益勘定留保資金737,357千円、減債積立金743,400千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 資本的収入	797,227千円	△83,561千円	713,666千円
第1項 企業債	496,600千円	△76,700千円	419,900千円
第2項 負担金	300,627千円	△6,861千円	293,766千円
	支	出	
第1款 資本的支出	2,480,707千円	△89,142千円	2,391,565千円
第1項 建設改良費	157,884千円	△87,764千円	70,120千円
第2項 企業債償還金	2,322,823千円	△1,378千円	2,321,445千円

(企業債の補正)

第5条 予算第5条に定めた起債の限度予定額を次のとおり補正する。

(起債の目的)	(既決限度額)	(補正限度額)	(計)
下水道事業債	496,600千円	△76,700千円	419,900千円

(債務負担行為の補正)

第6条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額を次のとおり補正する。

追 加 事 項	期 間	限度額
下水道処理施設等維持管理業務	令和2年度から令和4年度	445,752千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第7条 予算第7条に定めた経費の金額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 職員給与費	73,461千円	661千円	74,122千円

令和2年2月19日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘